## 令和6年度

# 学校法人高水学園 事業計画書

## 1. 法人の概要

## ■設置する学校学科の名称および所在地

学 校 名	所 在 地		
岩国短期大学	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号		
高水高等学校	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号		
高水高等学校付属中学校	山口県岩国市尾津町二丁目 24 番 18 号		

## ■設置する学校学科の入学定員と学生生徒数(単位:人)

学校名	学科名	入学定員	入学者数	収容定員	学生数
岩国短期大学	幼児教育科	70	65	140	121
高水高等学校	普通科	280	126	840	435
付属中学校		70	23	210	70

令和5年5月1日現在

## ■役員・教職員等の概要

## 【理事】

理事長	宮川 明
理 事	河本 智勇
理 事	髙田美樹
理事	富 沢 佐 一
理事	松原一誠
理事	舘 澄子
理事	宮 川 洋
理事	中村洋子

## 【監事】

監事	村 元 真 澄
監事	稗本哲也

## 【評議員】

宮川洋	舘 澄子	宮川 明	中村洋子
髙 田 美 樹	加藤善美	吉岡賢一	河本 智勇
前田茂雄	若 本 公 夫	竹 野 博 信	
富 沢 佐 一	松本泰行	山吹誠	
松原一誠	西村 宏	玉田和子	

令和5年5月1日現在

## 【教職員の概要 専任(非常勤)】

学 校 名	教員数	職員数	合 計
岩国短期大学	13(21)	9(7)	22(28)
高水高等学校	39(8)	6	45(8)
付属中学校	7(0)	0	7(0)

令5年5月1日現在

## Ⅱ. 事業の概要

## ■ 基本方針

毛利藩の儒学者宮川視明によって創設された本学園は、学園発祥の地、旧熊毛郡高水村で培われた教育の伝統を受け継ぎ、絶えざる人格の練成と教育実践に邁進する。

少子化等地域社会の厳しい環境下にあっても入学者数の増加をもたらすべく、教育改革及び入試改革を行い、経営基盤の安定化を図るとともに、財政改革を推し進める。

## ■【法人全体】

学園創立 126 周年記念講演(付属中・高等学校)開催の実施。

令和6年度 教育振興寄付金。

令和6年度 自然災害復興支援のための寄付金。

## ■【短期大学】

1. 保育のスペシャリストを養成し、地域に信頼される特色ある短期大学づくり 本学の建学の精神は、「楽学」である。この建学の精神「楽学」に基づき、教育理念と幼児教育科の教育目的を次のように定めている。

## <教育理念>

- ・徳性の陶冶を重んじ、人間性を練り鍛え、豊かな人間形成を図る。
- ・地域に生きて働く人材を養成する。

#### <幼児教育科教育目的>

保育に関する実践的な知識と技能を協働的な学びの環境において主体的に習得し、課題解決能力と 創造力、コミュニケーション能力を会得させ、ボランティア活動などの地域貢献を通して敬愛の精神の練 成を図り、学生自らの徳性の陶冶を通じて保育者としての使命感を持ち、社会的に有為な人物となるよう に教導することを教育目的とする。

建学の精神に基づく教育目的を達成するために、幼稚園教諭二種免許状、保育士資格の取得、それに伴う身につける資質・能力を 4 つの学習成果として定め、保育のスペシャリストの養成を念頭に、学生にその自覚と意識を常に覚醒させるべく具体的な教学活動を実施していく。

## 【幼児教育科の学習成果】

保育者としての専門的な知識と	・保育者としての専門的な知識や技能を習得している。
技能	・保育現場で生かす実践力が身についている。
	・音楽・造形・身体表現等の基本的な技能を身につけ豊かに表現する
表現力と	ことができる。
コミュニケーション能力	・他者との円滑なコミュニケーションを図りながら、問題を解決すること
	ができる。
	・社会人として求められるコミュニケーション能力や、基本的な礼儀作
	法を身につけている。
責任感と協力性	・授業や行事等に積極的にかかわり、一つの目標に向かって協働して
	取り組むことができる。
地域貢献と敬愛の精神	・ボランティア活動や行事への積極的な参加を通して地域社会に貢献
	することができる。

その他、基礎科目において、高等教育における基礎的学力を保証するために、基礎ゼミナールを開設し、 教養科目においては幼児教育を包括的に支える講義内容を提供する。これらの教養教育を通じて正しい人 生観と開かれた社会性を持った職業人として生きる誇りと自覚を与える。

本年度の最優先課題は、学生募集であり、効果的な広報活動とオープンキャンパスの充実を図っていく。また、幼児教育科単科の短大として山口県東部地区における地域の活性化に貢献する地域貢献事業を継続して展開していくことである。この事業展開の中で地域の本学における認知度を向上させることで、本学への進学率を高めることと、地元保育関係者の本学への信頼に基づく就職などの協力体制を確かなものにしていくことをめざす。

地域貢献事業は、次の項目を中核として展開していく。

- ◆「岩国子育て支援ネットワーク(lwatan 子育て愛ねっとアカデミー)」の事業の推進
- ◆岩国市、岩国商工会議所との連携協定の事業の推進
- ◆高大連携協定校との事業の推進

18 歳人口の減少が著しいなか、本学は単科の短期大学として他に類を見ない事業展開を通じて、その真価を発揮するとともに地域に根差して共に働く人材を養成していく。

次に、地域の特色を生かした多文化共生の実現をめざす教育を行う。岩国市における保育現場では、外国籍の子どもの増加に伴い、多文化共生保育に対応できる保育者のニーズが高い。本学は、地域の保育現場からの要請に応えるべく、語学力や多文化共生の理解力に優れた学生を養成していく。

さらに、継続してICT教育の推進をはかることによって、学生の「情報活用能力」や「創造力」を培っていく。

- 2. 令和6年度基本方針と取り組み
  - -質の高い教育の実践と地域密着の短期大学-
- (1)保育のスペシャリストを養成

#### 【保育者としての専門的な知識と技能】

- ① 「お店屋さんごっこ(1年)」-「大学祭・キッズルーム(1年)」-「Iwatan 親子フェスタ(1·2年合同)」の系統的な実施
- ② 教育·保育実習の充実
- ・実習事前指導の実施(絵本 100 冊読み等の取り組み、保育現場でよく使う漢字テスト、手遊び歌、パネルシアター、素話等)
- ・実習評価 1、2 の学生への個別指導
- ・自主実習の推奨
- ・教育・保育実習連絡協議会による実習引き受け園・所との連携

- ・施設実習連絡協議会による実習引き受け園・所との連携
- ・ようこそ先輩!保育実践力養成講座(保育所・認定こども園編)、ようこそ先輩!保育実戦力養成講座(幼稚園・認定こども園編)、ようこそ先輩!保育実践力養成講座(施設編)の講座の実施
- ・インターンシップ実習の推奨
- ③ 就職支援の充実
- ・就職支援システムの推進(「プレカレッジ」ー「新入生研修会」ー「基礎ゼミナール」ー「キャリア開発Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」ー「保育・教職実践演習研究発表」ー「フォローアップセミナー」・「卒業生対象保育実践研修会」において入学前から卒業後までの一貫した就職支援の実施)
- ・現職園長による面接指導講座
- ・東部校訓練生の受け入れと就職ガイダンスの実施
- ・就職面談、面接指導の実施
- ・就職試験対策講座の実施
- ・卒業生就職先アンケートの実施による教育・就職支援の改善
- ・免許・資格による県内就職率向上のための取り組み(就職開拓訪問、「就職ナビinいわたん」)
- ·「就職ナビinいわたん」の実施

## 【表現力とコミュニケーション能力】

- ① ウィンターコンサート、卒業記念コンサート等の実施
- ② 現場に即した幼児体育の模擬授業や1.2年生合同運動会の実施
- ③ 「クリエイティブ・ムーブメント」による本学独自の自己表現力育成教育の推進
- ④ 中・四国保育学生研究大会への継続的な参加

## 【責任感と協力性】

- ① 協働的な学習・行事への取り組み(「お店屋さんごっこ(1年)」-「大学祭・キッズルーム(1年)」-「Iwatan 親子フェスタ(1・2年合同)」の実施、1・2年生合同運動会、1・2年生実習合同学習会等)
- ② 中:四国保育学生研究大会への参加

## 【地域貢献と敬愛の精神】

- ① 岩国子育て支援ネットワーク(Iwatan 子育て愛ねっとアカデミー)の事業の充実
- · 第 14 回「lwatan 親子フェスタ」の開催(3 月)
- ·「lwatan 親子広場」の開催(年間6回)
- ・岩国市との共同開催による保育者対象研修会の実施(年間2回)
- ② 岩国市、岩国商工会議所との連携推進
- ③ 高大連携協定校との連携推進
- ④ 学生ボランティア活動の推奨
- ・「学生ボランティア活動記録」の記入
- ・年間最低 2 回のボランティア活動の義務化
- ・宮川澳男賞、地域貢献奨励賞の表彰
- ⑤ 生涯学習公開講座の開催(年2回:前期・後期)
- ・専任教員による専門性を生かした講座の開講(前後期合わせ 6 講座以上)
- ⑥ 1.2 年合同集会の実施(年 4 回)

#### (2)入学定員確保

① 魅力あるオープンキャンパスの実施

- ・オープンキャンパス強化プロジェクトの推進
- ・年間8回のオープンキャンパス(1回は社会人向け)の実施
- ·広報活動の充実(SNS の活用、高校訪問等)
- ・表現力を生かした学生による学科紹介の取り組み
- ・現役の卒業生を招いてのオープンキャンパスの実施
- ② 本学独自の奨学金制度の拡充
- ・高大連携協定校に対する奨学金制度
- ・指定校に対する学校推薦型選抜(指定校推薦)成績優秀者奨学金
- ・多様な能力や資質、個性を持った受験者に対する総合型選抜特別奨学金
- ・卒業生子女等に対する卒業生子女等進学支援奨学金
- ・遠隔地出身学生に対する遠隔地出身学生生活支援奨学金
- ・経済的困窮家庭に対する修学支援奨学金
- ・社会人の学び直しや就学を支援するための社会人進学支援奨学金
- ・高水高校出身学生及び沖縄県出身学生のための優遇制度
- ③ 中· 高大連携授業の推進
- ·「保育者をめざす高校生のための高大連携授業プログラム」のパンフレット配布と実施
- · 高大連携協定校の開拓
- ・高水高等学校等の単位互換制度の継続
- ・高水高等学校との推進協議会の推進(合同研修会、合同オープンキャンパスの実施)
- · 高大連携協定校へのlwatan 親子フェスタへの協力依頼による連携強化
- (3)教職員の資質向上
- ①FD 研修による授業改善
- ②SD 研修の充実
- ③教職員合同研修会の実施(SWOT 分析、財務状況説明会、ハラスメント研修会等)
- ④自己点検·評価活動の推進(PDCA サイクルによる教育の質の保証)
- ・「学校運営方針」の策定と反省総括
- ·IR推進室によるデータの収集と分析

## (4)ICT教育の推進

- ·ICT教育を活用した授業の推進
- ·「Web 版実習サポート」「Web 版施設実習サポート」の活用
- ·Google Classroom を活用した授業支援
- ·LINE を活用した就職支援の推進
- (5)多文化共生保育の実現に向けて
- ・岩国市内の園や基地内幼稚園との関係構築
- ・「特別活動Ⅰ」「特別活動Ⅱ」における異文化交流の授業の実施
- ・教育課程の見直し
- ・英会話力の向上
- (6)感染症対策室を中心とした健康・安全な学校生活の運営
- ・感染症への迅速な対応
- ・学生への配慮

## 3. 令和6年度の具体的な事業計画(短期大学)

	主な学校行事	保育者養成の取り組み	就職支援の取り組み	地域貢献の取り組み	入学定員確保の取り組 み
4月	○入学式、保護者懇談会 ○オリエンテーション ○東部校訓練生入校式 ○非常勤合同会議 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会 ○自己点検·評価運営協議会	* 1.2 年生合同集会	*新入生研修会 *就職面談・面接指導 *就職ガイダンス *2年生就職試験対策 講座 *東部校生就職ガイダ	*学生ボランティア の協力	*指定校挨拶回り *幼児教育科「ホット・ニュース」発信
5月	○学生交流会 ○後援会理事会 ○理事会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会 ○火災等防災訓練 ○岩国市長特別講義	*ようこそ先輩!保育実践 力養成講座(保育所・認定 こども園編) * watan親子広場 *教育・保育実習連絡協議 会 *2年生実習前学習(パネルシアター) *絵本読み聞かせ指導 *絵本100 冊読みの実施	*就職ナビ in いわたん *就職面談・面接指導 *就職開拓訪問 *2年生就職試験対策 講座	* Iwatan 親子広場 * 学生ボランティアの 協力 *生涯学習公開講座 * 岩国市との連携推 進会議 * 岩国商工会議所と の連携推進会議 * 高大連携協定校 の連携推進会議	*高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業
6月	○保護者戀談会 ○後援会総会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会	*1.2 年生合同集会 * Iwatan 親子広場 * 教育実習Ⅱ * 保育所見学実習 * 近隣幼稚園児との芋の苗植え	*フォローアップセミ ナー *就職面談・面接指導 *2年生就職試験対策 講座	* watan 親子広場 *学生ボランティアの 協力 *生涯学習公開講座	*高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業 *オープンキャンパス *広報誌「愛宕山」発行 *高校進路担当者説明会
7月	○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会 ○自己点検・評価運営協議会 ○教職員全体研修会	* lwatan 親子広場 * 近隣幼稚園児を招いての 「お店屋さんごっこ」 * 山口県保育者養成協議会 総会	*就職面談・面接指導 *現職園長による面接 指導講座	* Iwatan 親子広場 * 学生ボランティアの 協力 * 生涯学習公開講座	* 高校訪問 * 幼児教育科「ホット・ニュース」発信 * 高大連携授業 * オープンキャンパス
8月	○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会 ○短大·高水合同研修会	*保育実習 I *施設見学実習 *学生自主実習 * watan 親子広場	*就職面談・面接指導 *1年生インターンシップ実習	* 学生ボランティアの協力 協力 * 保育者対象研修会 * 卒業生対象保育実 践研修会	* 高校訪問 * 幼児教育科「ホット・ニュース」発信 * 高大連携授業 * オープンキャンパス ・高水高校との合同 OC
9月	○オリエンデーション     ○法人連絡会     ○教授会、幼児教育科会     ○運営協議会、各部会、委員会     ○FD 研修会	*Iwatan 親子広場 *保育実習 II or III *ようこそ先輩!保育実戦 力養成講座 (幼稚園・認定 こども編)	* 1 年生インターンシップ実習 * 就職ガイダンス(1年) * 東部校生就職ガイダ ンス * 就職面談・面接指導	*  watan 親子広場 * 学生ボランティアの 協力	* 高校訪問 * 幼児教育科「ホット・ニュース」発信 * 高大連携授業 * オープンキャンパス
10月	<ul><li>○クリーン・プロジェクト</li><li>○法人連絡会</li><li>○教授会、幼児教育科会</li><li>○運営協議会、各部会、委員会</li></ul>	*1.2 年生合同集会 *Iwatan 親子広場 *2 年生実習前学習(素話) *教育実習Ⅲ	*就職面談·面接指導	* watan 親子広場 * 学生ボランティアの協力 * 生涯学習公開講座 * 「岩国祭り」学生 ボランティア協力	* 高校訪問 * 幼児教育科「ホット・ニュース」発信 * 高大連携授業 * オープンキャンパス
11月	○大学祭「清流祭」 ○親守詩大会 ○後援会理事会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会	*Iwatan 親子広場 *1.2 年生合同集会 *大学祭 *近隣幼稚園児との芋の収 穫 *1 年生実習前学習(漢字・	*就職面談 面接指導	* watan 親子広場 *学生ボランティアの協力 *生涯学習公開講座	* 高校訪問 * 幼児教育科「ホット・ニュース」発信 * 高大連携授業 * オープンキャンパス

		手遊び)			
12月	<ul><li>○保護者懇談会</li><li>○法人連絡会</li><li>○教授会、幼児教育科会</li><li>○運営協議会、各部会、委員会</li><li>○ノロウイルス対策研修会</li></ul>	*教育実習 I *中・四国保育学生研究大会 *ウィンターコンサート *プレカレッジ	*就職面談・面接指導 * (卒業生) 就職先アン ケート	* 学生ボランティアの 協力 *第 14 回 Iwatan 親 子フェスタ協賛依 頼 *生涯学習公開講座	* 高校訪問 * 幼児教育科「ホット・ニュース」発信 * 高大連携授業 * 広報誌「愛宕山」発
1月	○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会	*施設実習連絡協議会 *プレカレッジ *保育・教職実践演習研究 発表会 *ようこそ先輩!保育実践 力養成講座(施設編)	*就職面談・面接指導 *就職ガイダンス(2年)	* 学生ボランティアの協力 * 保育者対象研修会	* 高校訪問 * 幼児教育科「ホット・ニュース」発信 * 高大連携授業 * オリジナル缶バッジ の制作
2月	<ul><li>○研究紀要の発行</li><li>○法人連絡会</li><li>○教授会、幼児教育科会</li><li>○運営協議会、各部会、</li><li>○自己点検・評価運営協議会委員会</li><li>○ハラスメント研修会</li></ul>	* ブレカレッジ *施設実習 *学生自主実習	* 就職面談・面接指導 * 1 年生インターンシップ実習 * 東部校生就職ガイダンス	*岩国市との連携推進会議 *岩国商工会議所との連携推進会議 *高大連携協定校との連携推進会議	*高校訪問 *幼児教育科「ホット・ニュース」発信 *高大連携授業
3月	○学位記授与式 ○東部校訓練生退校式 ○同窓会入会式 ○理事会 ○法人連絡会 ○教授会、幼児教育科会 ○運営協議会、各部会、委員会 ○自己点検・評価委員会 ○自己点検・評価委員会 ○自己点検・評価を改善 ○自己点検・評価報告書 の作成 ○アカデミー報告書の作成	*プレカレッジ *卒業記念コンサート *学生自主実習 *第 14 回 Iwatan 親子フェ スタ	*就職面談・面接指導 *1年生インターンシップ実習 *東部校生就職ガイダンス *卒業生アンケート	*学生ボランティアの協力 *第 14 回 Iwatan 親 子フェスタ *宮川澳男賞、地域貢献奨励賞表彰 *アカデミー実行委 員大会 *アカデミー報告書 作成	* 高校訪問 * 幼児教育科「ホット・ニュース」発信 * 高大連携授業 * オープンキャンパス

## ■【高等学校·付属中学校】

## 1. 建学の精神に基づく、地域社会から愛され信頼される学校づくり

Al化、グローバル化、そして少子高齢化等により日本社会は変化を続け、従来とは社会の在り様や生活スタイルが大きく変貌した。このような予測困難な現代を生きる生徒たちには、自立的に生き、自分たちの暮らしと地域や社会を守り、創り上げていく力が求められている。そのため、目の前にある問題を自分の課題として捉え、仲間と協働しながら自分なりの答えを見つけ出し、新たな価値を創造する資質・能力を養成していかねばならない。また、成人年齢が 18 歳へ引き下げられたことに伴い、高校生が政治や社会に興味・関心を抱き、身近なこととして捉え、主体的に国家や社会の形成に参画することが、これまで以上に求められている。

本校の建学の精神である『徳性の陶冶』、つまり教育による人格の練成は、このような時代にこそ力を発揮するものである。その認識の下、本校では未来に向けて、明るく、元気に、素直に、自己を磨き続ける生徒を育成し、ひいては、地域社会や国際社会に貢献できる志の高い人物を養成したい。具体的には、生まれ育った地域に誇りと愛着を持ち、ローカルかつグローバルな視点で社会に参画する生徒、また、知・徳・体の調和のとれた真の生きる力を持つ生徒を養成したい。そのような生徒の育成により、地域社会から愛され、信頼される学校の実現に繋げたい。

普通科においては、自己肯定感・有用感を高め、社会人としての基礎力を養成する。そのために、教職員が連携を深めて一人ひとりの生徒に寄り添い、生徒一人ひとりの良さを引き出す学級や学年経営を目指す。また、生徒の基礎学力のワンランクアップを目指して、授業方法の改善と工夫を進めるとともに、学習内容・指導方法と評価の一体化を図る。

六年制普通科においては、一人ひとりの目標や夢を実現させるために、「行ける学校ではなく、行きたい学校」を目指すことができる学習指導、進路指導と同時に、キャリア教育の充実を図る。学力の向上はもちろんのこと、「生きる力」を養成することのできる総合的な探究の時間を展開する。

付属中学校においては、教育による人格の練成を背景に、先ず基礎的な知識と技能を習得させる。そのうえで、自ら課題を発見し、その解決に主体的かつ協同的に取り組む力の育成を目指す。また、学びの成果を表現し、実践に活かす事ができる総合的な探究の時間を展開することで、学力の定着はもちろんのこと「生きる力」を養成する。中学校段階で、グローバルな社会を生きるための英会話力も養成したい。

教職員においては、資質向上のための自己研鑽に加え、研修を充実させることにより、生徒の学習意欲の 喚起と家庭学習の定着を図る指導力向上に繋げたい。また、チーム担任制と校務支援システムの導入により、それぞれの教員の長所を生かし、業務分担や教員が学びあう環境を築きながら、働き方改革を推進する。

2. 令和6年度基本方針・取り組み

## 【高等学校】

- (1)学力の保障
  - ①探究的活動を取り入れた授業展開
    - ・授業の流れを統一することで学習効果の向上
  - ②教職員の資質向上
    - ・「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた研究授業の開催
    - ・定期的な教職員研修会の実施
    - ・外部研修会への参加
  - ③スタディサプリの効果的、積極的な活用
  - ④放課後自習教室の充実
  - ⑤シラバス(学習内容、指導法、評価等)の見直しと改善

## (2)人間力の向上

- ①特別活動(ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事)の充実
  - ・運動会、楽学祭、修学旅行等の見直しと改善
  - ・普通科の校外学習の充実
- ②ユネスコスクールの推進
  - ・全日本高校模擬国連大会への積極的参加
  - ・岩国ユネスコ協会との連携
  - ・国際ソロプチミストとの連携
  - ・ボランティア活動への積極的参加
- ③学級・学年経営の充実
  - ・チーム担任制の導入
- 4)部活動、同好会活動
- (3)キャリア教育の推進と進路指導の充実
  - ①進学:外部模試の活用
    - ・進研・全統・駿台模試の実施
    - ·模試検討会の充実 年3回
  - ②就職:就職ガイダンスの充実

- ③進路研修会の充実
  - ·保護者対象:各学年 年2回 生徒対象:各学年 年2回
- ④キャリア教育講演会実施 年2回
- ⑤普通科サタデープログラムの活用
  - ・特色ある教育の実現

## (4)地域貢献

- ①地域行事への参加
  - ・吹奏楽部の演奏活動、書道部のパフォーマンス披露
- ②ボランティア活動への参加
  - ・愛宕社会福祉協議会との連携
  - ・生徒会、ユネスコ部の活動
  - · 普通科サタデープログラム
- ③挨拶運動の推進
  - ・生徒会を中心として挨拶運動の展開
- 4)交通安全指導
  - ・教員と交通委員(生徒会)が学校前の3か所の交差点での交通安全指導
  - ・自転車鍵かけ運動の実施

## (5)入学定員確保

- ①入学試験の見直しと改善
- ②中学生が興味・関心を高めるオープンスクールと入試説明会の実施
  - ·第1回 8月 内容 ①在校生による学校紹介 ②体験講座 ③クラブ見学·体験
  - ・第2回 10月中旬 内容 ①在校生による学校紹介 ②体験講座 ③クラブ見学・体験
  - ・入試説明会 11 月初旬 内容 ①入試対策講義 ②保護者相談会 ③クラブ体験
- ③定期的中学校訪問
  - ・岩国市内、柳井以西、広島西地区の学校(約40校)へ各2名教員派遣
    - 第1回 6月中旬 今年度入試の報告、卒業生・在校生の状況
    - 第2回 12月初旬 次年度入試について、3年生の進路状況
- ④中学校への進路説明会の充実
  - ·5 月末~7 月初旬、岩国·和木地区·大島地区各中学校訪問
- ⑤部活動奨学生の拡充
  - ・広島西部地区・柳井、田布施、平生地区・周南地区への声掛け
- ⑥特色ある教育の実現
  - ・普通科 サタデープログラム
  - ·六年制普通科 週 35 単位全 50 分授業

## (6)国際交流

- ・姉妹校との交流
- ・交換留学生の受け入れ

#### 【付属中学校·六年制普通科】

## (1)学力の保障

- ①教職員の資質向上
- ・研究授業の推進─ICT機器及びタブレットを活用した授業展開の研究─
- ·研修会への参加-1人ひとりに合わせた個別最適化学習の研究-
- ②落ちこぼさない体制の強化
- ・個別学習の充実
- ③外部模試・検定による客観的な学力の共有と理解
- ·中学校 学力推移調查:年2回
- 全員(結果を基に模試検討会を開催、授業にフィードバック)
- ・六年制普通科 外部模試(進研・全統・駿台)の活用と模試検討会の充実
- ·英語検定·漢字検定·数学検定:年3回
- 希望者(生徒の学力に応じた計画的な受験機会の提供と合格の保証)
- ④探究学習の充実
  - ・教科横断的な実践を推進

## (2)人間力の向上

- ①学校行事への取り組み(生徒会活動の活性化)
- ・運動会、楽学祭、英語暗唱大会、30キロ遠足、百人一首カルタ大会、クラスマッチ、中六合同発表会
- ・クラスマッチと年度の総括行事である中六合同発表会は生徒主導の運営
- ・コミュニケーション能力やマネジメント能力の育成
- ②学年行事を楽しむ
- ・1年:高水訪問、スプリングセミナー
- ・2年:史跡めぐり(郷土学習)、サマーセミナー、十四歳新たな誓い
- ・3年:オータムセミナー(平和学習)
- ③ユネスコスクール高水の推進
- ・地域貢献としてのボランティア活動(地区社会福祉協議会との連携)
- ・社会貢献活動(ペットボトルキャップやコンタクトレンズ容器の回収等で市との連携)
- ・国際理解と国際協力のための作文コンクール等、各種対外コンテストへの積極的参加
- ・海外(オーストラリア)修学旅行の実施
- ・海外姉妹校、岩国ミドルスクールとの交流プログラム実施
- ・交換留学生の受け入れ
- ・台湾の建成国民中学校と学年行事等を通した交流親善活動
- 4部活動
- ・メリハリのある活動

## (3)准路保障

- ①中高一貫教育を前提に将来の職業や仕事について考えるキャリア教育の導入
- ②探究学習による論理的思考力や知的好奇心の醸成

## (4)入学定員確保

- ①小学生と保護者対象「オープンスクール」の実施
  - ・プログラム i 在校生による学校紹介 ii 模擬授業体験 iii 教育ガイダンス

- ·年3回:第1回6月初旬、第2回8月下旬、第3回9月上旬
- ・高校オープンスクールとの共同開催の検討

## ②小学校訪問

- ・山口県下松地区〜岩国市区の小学校を校長が訪問し、情報交換
- ・5月中旬 「オープンスクール」の紹介と出身生徒の現状報告
- ③学習塾訪問と情報交換会の開催
- ・8月 「オープンスクール」の紹介と卒業生の進路、出身生徒の現状報告
- ·9月上旬 学習塾対象説明会の開催(入試説明会の紹介と次年度入試説明や近況報告)
- ・9~10月 入試説明会の案内と近年の実績報告

## 3. 令和 6 年度の主な事業計画 【高等学校】

	主な校内行事	生徒支援に関する取り組み		地域貢献に関	入学定員確保の取り組み
		進学支援	就職支援	する取り組み	
	〇始業式·入学式	*3年進学講話会	*個別面談	*安全交通指	
	○開校記念日·記念講演会	*到達度テスト	*事業所訪問	導	
4	○新入生オリエンテーション		t t	* ボランティア	
	○普通科新入生親睦遠足			活動の推進	
	○追試験		!		
	○1学期中間考査	*1年進路研修会	*昨年度求人状		*中学校訪問
5	OPTA 総会	*3年保護者進路説明会	況文書配布		
J		*3年進路研修会			
	○教育実習	*1·2 年保護者進路説明会	*1·2 年保護者	*挨拶運動	*中学校進路説明会
6	○授業 <b>参観</b> 日		進路説明会		
О	○生徒総会		1 1 1		
	○教職員定期健康診断				
	○1学期期末考査	*調査書作成説明会	*求人閱覽指導	*地域ボランテ	*中学校進路説明会
	○クラスマッチ	*前期進学講座	*写真撮影	ィア活動	
7	○保護者会		*応募前職場見		
,	○終業式		; ; ; 学		
	○前期進学講座		*第1回就職ガイ		
			ダンス		
	○登校日	*後期進学講座	* 第2回就職ガイ	*錦帯橋清掃	*第1回オープンスクール
	○後期進路講座	*到達度テスト	ダンス	ボランティア	
8	○勉強合宿(F科2年)	*推薦会議①	*就職面接	*平和の鐘	
	○始業式		, , , , , ,		
	○運動会	*模試検討会①	*未内定者の個		*中学校教員入試説明会
9	○楽学祭	*センター出願説明会	別指導		* 塾対象入試説明会
9	○就職試験	*指定校推薦会議	 		
	○2 学期中間考査	*面接·小論指導	*2 次募集求人	*防災減災 地	*第2回オープンスクール
10	○中六講演会	*推薦会議②	受理	域リーダー講座	
10	〇S 科 1 年海外修学旅行			*高校生県議	
				会	
	〇授業参観日	*2年保護者大学説明会	*2 年保護者就	* 挨拶運動	*入試説明会
11	〇F 科校外学習		職説明会		
	○姉妹校との国際交流		) 		

	○2 学期期末考査	*模試検討会②		*日米交流イベ	* 中学校訪問
	○卒業考査	*2年進路研修会		ント通津国際交	
12	○クラスマッチ			流村ボランティ	
12	○保護者会		1 1 1	ア参加	
	○終業式				
	○S科2年ウインターセミナー		! ! !		
	○始業式	*到達度テスト	*内定赴任日調	*防災·減災	
1	〇F 科 3 年卒業考査	*共通テスト激励会	査	地域リーダー講	
,	○3 年終業式	*出願検討会	) 1 1	座	
	○入学試験		1		
	〇3 年再試験·追試験	*国公立大学個別指導	*内定者赴任指	*挨拶運動	
2	〇中六合同発表会	*研究紀要作成	示		
	OF 科 2 年修学旅行		1		
	○卒業式	*模試検討会③	*前年度就職生		*中学校訪問
3	○学年末考査	*卒業生講話会	徒の勤務状況報		
3	○終業式	*1·2年進路研修会	告		
	○入学説明会		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		

## 【付属中学校】

月	主な校内行事	学力と進路保障に関する取り組 み	社会貢献に関する取り組み	入学定員確保の取り組み
	○始業式·入学式	*3年全国学力学習状況調査	*社会貢献活動の紹介	*入学案内印刷上り
4	〇開校記念日·講演会	*学力推移調査		*楽学フェスタ打合せ会
	〇1年オリエンテーション	*探究学習説明会		*チラシ・学校案内上り
4	○1年スプリングセミナー			
:	(高水訪問)			
	○一学期中間考査	* 校内教職員研修会		*小学校訪問
5	OPTA 総会	*模試検討会		
5	○2年史跡巡り			
	○授業参観日	*生活実態調査	*挨拶運動	*第1回オープンスクール
6	○生徒総会	*英語検定第1回		
	○一学期期末考査			
	○クラスマッチ			
7	○保護者会			
	○終業式			
	○登校日	*国際理解・協力のための作文		*入試説明会打合せ会
	○2年サマーセミナー	コンクール等への参加		*チラシ上がり
8	〇始業式	* 校内教職員研修会		*塾訪問
				*第2回オープンスクール
	○運動会	*学力推移調査		*第3回オープンスクール
9	〇校内英語暗唱大会			* 塾対象入試説明会
3	○楽学祭			
	○二学期中間考査	*英語検定第2回	* 地域ボランティア活動	*第1回入試説明会
10	〇中六講演会			
	○30 km遠足			
	○3年オータムセミナー	*生活実態調査	*挨拶運動	*第2回入試説明会
11	○授業参観日	*校内教員研修大会	*地区社協連携清掃作業	
11	○姉妹校交流プログラム			
	○二学期期末考査	*模試検討会		*入学試験(専願)
	○クラスマッチ			
12	○防災訓練			
	〇保護者会			
	○終業式			

1	○始業式 ○書初め大会 ○百人一首大会	*英語検定第3回		*入学試験(一般)
2	○入学説明会 ○中六合同発表会	*研究紀要作成	*挨拶運動	
3	○学年末考査 ○2年十四歳新たな誓い ○卒業式 ○終業式			

## Ⅲ. 主な施設・設備整備事業の概要

## 【岩国短期大学】

- ○施設整備の補修や修繕計画を立案し、実施に向けて計画書を作成する。
- ○外部からの補助金を獲得する。
- ○教育振興寄付金を充実させ、学園の教育振興を図る。

## 【高等学校·付属中学校】

- ○校務支援システム(教務・進路・保健・入試・稟議書等)導入。
- ○施設整備の補修や修繕計画を立案し、実施に向けて計画書を作成する。
- ○教育振興寄付金、岩国市ふるさと納税(私立学校応援)を充実させ、学園の教育振興を図る。

## Ⅳ. 令和6年度予算書の概要

別途資料